

環境に貢献し、企業価値を高める産業用太陽光発電システム

日本国内では、各地とも年間10,000kWh以上（約10kWシステム使用時）が確保できます。

■推定発電量の算出について

NEDO全国日射関連データマップのMONSOLA-20（2010年から2018年の全国1kmメッシュ、月平均の推定値を収録した日射量データベース）を用いて算出しております。太陽電池容量は、IEC規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力（発電量）は、日射の強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差および温度条件により異なります。

●太陽電池容量10.12kWシステム
〈太陽電池モジュール：NU-D460E×22枚（南面設置、傾斜角30°）〉での推定発電量です。

●算出方法はJIS C 8907：2005「太陽光発電システムの発電電力推定方法」を利用しています。

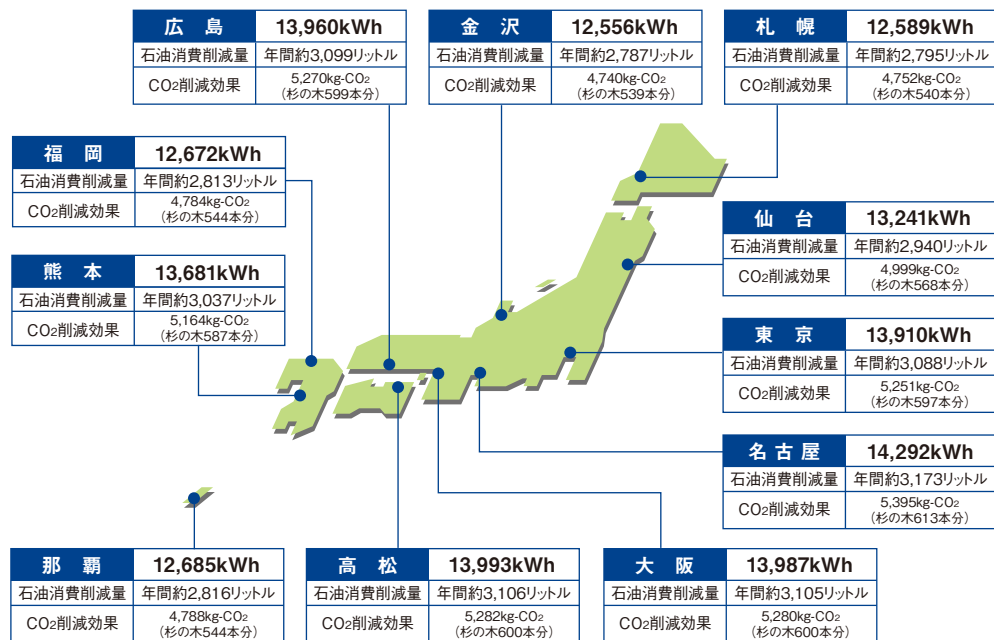
・太陽電池モジュールの最大出力温度係数は、モデル毎に異なります。

・基準状態の太陽電池モジュール温度：25℃（JIS規格に基づく）

・加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5℃（屋根置型）

・基本設計係数（総合設計係数からインバータ回路補正係数、温度補正係数を除外）：0.922

・インバータ回路補正係数：0.965



●石油消費削減量：火力発電の石油消費削減量を1kWhあたり0.222リットルとして試算。●CO2削減効果：結晶系シリコン太陽電池のCO2削減効果を0.3775kg-CO2/kWhとして試算。小数点以下は切り捨て。●杉の木換算：林野庁ホームページ掲載内容より、杉（成木）の1年間のCO2吸収量と算出したCO2削減量を比較して算出。小数点以下は切り捨て。

安全に関するご注意

■太陽光発電システムについて
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●太陽電池モジュールを太陽光にさらされた状態で、出力リード線の充電部を素手で触らないでください。感電する場合があります。●尚、本商品は電気事業法で定められた一般電気工作物中の小出力発電設備用です。パワーコンディショナの内部には、お手を触れないでください。また、パワーコンディショナを濡れた手や布等で触れないでください。感電する場合があります。

■蓄電池／V2Hシステムについて
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●蓄電池本体、蓄電池用コンバータ、EV用コンバータおよび蓄電池連携型パワーコンディショナの内部にはお手を触れないでください。また蓄電池本体、蓄電池用コンバータ、EV用コンバータおよび蓄電池連携型パワーコンディショナをぬれた手や指等で触れないでください。感電する場合があります。●本製品の誤動作または不具合による使用機器の機能停止や損傷、データ損失、周辺機器への影響などが発生しても一切の責任は負いません。●本製品の取り外しやリサイクルの際は販売店またはお客様相談室にご相談ください。●V2Hシステムについては、ベースメーカーや植込み型除細動器（ICD）をお使いの方は、運転中のEV用コンバータには近づかないでください。

■太陽光発電システムについて ●太陽電池モジュールに太陽光が当たると、太陽の位置や角度によって、反射光が近隣住宅の窓に差し込む可能性があります。眩しさについては個人差があり、季節毎で見え方も異なりますので予測が難しいですが、近隣住宅への配慮が必要です。

太陽光発電システムや蓄電池システムの取り外し、移設処分等を行う場合は、専門技術を要するため、販売・施工業者・建設業者、または製造元（システムメーカー）にご相談ください。業者が処分を行う際には、廃棄物処理法、建設リサイクル法に沿って、太陽光発電システムを産業廃棄物として適切な方法で処分することが義務付けられています。したがって、システム所有者は、取り外しや処分について、業者との間で適正な契約を事前に交わされることをお勧めします。詳しくは、2024年8月22日に環境省より公表された「太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン（第三版）」を参照ください。

■蓄電池システムについて

■専用コンセントに接続する機器について以下のことにご注意ください。

- 停電時は、起動時に定格電流を大きく上回る電流が流れる機器は使用できない場合があります。
- 同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況などによって異なり、各機器の消費電力がシステムの定格出力以下の場合でも動作しない場合があります。
- 下記の機器は専用コンセントに接続できません。
 - ①機能や精度などにきわめて高い信頼性・安全性が要求される機器
 - ②直接人命にかかわる医療機器、人身の損傷に至る可能性のある装置
 - ③人の安全や社会機能に影響を与える制御機器（航空機器、航空宇宙機器、原子力制御機器、通信機器（幹線）など）
 - ④燃料電池、発電設備（ディーゼル発電機、ガスエンジン発電機など）、その他の蓄電設備
- 本機はUPS（無停電電源装置）ではありません。停電時に自立運転へ移行する際に、一時的に停電状態になり、自立運転への移行が完了した後に、蓄電池ユニットから電力を供給しますので、移行時に機器が停止します。したがって、コンピュータなどのデータ保存機器のバックアップ電源としては使用できません。

■次に示します費用・損失は、保証の範囲外であり、お客様のご負担となります。

- ①システム構成機器の故障・損傷・修理・交換に起因し、もしくは関連して発生したお客様の損失（電気代、他の財物に生じた故障もしくは損傷）
- ②システム構成機器またはその他の財物が使用できなかったことによって生じた損害など
- ③システム構成機器と接続した他の使用機器の機能停止や故障・損傷・データ消失
- ④保証期間経過後の不具合に対する修理費用
- ⑤取扱説明書に従わなかったために発生した故障・事故

■設置・設定をされる方へのお願い

- 設置調整前に施工説明書をよくお読みになり、正しく安全に設置してください。
- 施工説明書に従わなかったために発生した故障・事故などについて当社では責任を負えません。
- 本製品は20kWhを超える場合は、自治体が定める火災予防条例に基づき所轄の消防署への届出が必要です（10kWh超～20kWh以下でも届出が必要な場合があるので所轄の消防署にご確認ください）。所轄の消防署に相談の上、設置場所を決めてください。
- 逆潮流を防止するRPR（逆電力継電器）が必要となります。

<QRコードから誘導されるサイトについてのご注意> ●当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●お問い合わせは
お客様相談室 ☎ 0120-789-456

●受付時間／
月曜～金曜9:00～17:00
(土曜・日曜・祝日、弊社休日は除く)

〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
TEL:050-3385-8374 / FAX:06-6792-5993

■当カタログに掲載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめのうえ、お選びください。■製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。製品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。■価格については販売店にお問い合わせください。

シャープ株式会社

本 社 〒541-8522
大阪府中央区久太郎町2丁目1番25号
<https://corporate.jp.sharp/>



このカタログの内容は、2026年9月現在のものです。
H.40 [LN2CE54]

●このカタログは環境に配慮した植物油インキを使用しています。



ひとの願いの、半歩先。

SHARP

産業用エネルギーソリューションシステム

産業用太陽光発電システム/蓄電池システム

<https://jp.sharp/business/solar/>

総合カタログ 2026-9

自家消費型発電システムから蓄電池・V2Hシステムまで、
信頼と実績で支えるシャープのエネルギーソリューション。



株式会社 SHINDO 様



清川メッキ工業株式会社様



新製品 太陽電池モジュール 軽量モデル NU-D450L



太陽光発電は、つくった電気を「売る」から「使う」時代。自家消費型太陽光発電システムの導入は実績豊富なシャープへ。

電気料金の削減や環境経営に取り組む企業のみなさまへ

これからは電気も“地産地消” 太陽光発電は自家消費型が環境にもエコでお得。

メリット① 自家消費により電気料金を削減

施設の屋根や敷地内の遊休地に太陽光発電システムを設置して資産を有効活用。つくった電気を自家消費することで購入する電力を減らし、電気料金が削減できます。

メリット② 蓄電池を併設すればBCP(事業継続計画)対策に有効

BCP型の太陽光発電システムでは、災害などによる停電発生時には、発電電力を特定設備に供給することで事業を継続。蓄電設備を併設すれば、夜間などの発電できない時間帯にも備えられます。

メリット③ クリーンなエネルギーを利用することで、企業価値を向上

発電時にCO₂を排出しないクリーンなエネルギーを利用することはSDGs※の達成に貢献するもので、企業価値の向上にもつながります。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

60年を超え、積み重ねた信頼と実績。「RE100」にも加盟。
確かなノウハウと技術力で導入から運営までサポートします

1959

太陽電池の開発に着手

1963

・太陽電池の量産化に成功
・横浜港鶴見航路のブイ(灯浮標)に
世界初の太陽電池を納入

1966

長崎県尾上島に
当時世界最大225Wの
灯台用太陽電池を設置

1976

・初の太陽電池付電卓を発売
・シャープ製太陽電池を搭載した
実用衛星「うめ」打ち上げに成功

2003

モンゴル砂漠地帯でも
安定稼働する
独立型発電システム設置

2010

シャープの太陽電池の商業化および
産業化が「IEEE※¹マイルストーン※²」
に認定

2013

発電事業を開始

2018

6インチサイズ※³単結晶シリコン太陽電池セルにおいて
世界最高※⁴の変換効率25.09%を達成

2023

企業様の環境経営を支援するアスエネ株式会社様と
業務提携を開始

2024

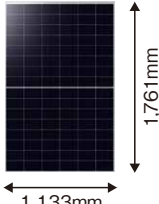
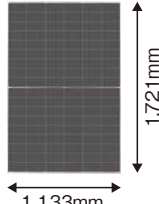
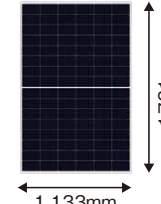
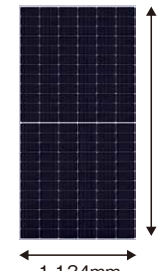
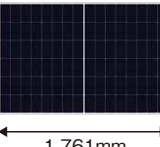
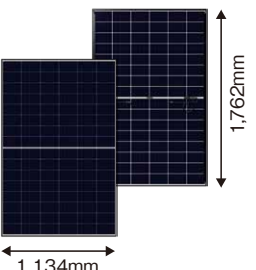
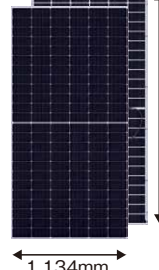
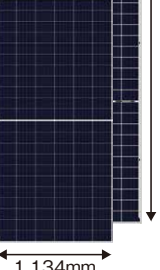
小型月着陸実証機「SLIM」に搭載

2025

事業で使用する電力の全てを再生可能エネルギーにすることを
目指す国際的な 枠組み「RE100」に加盟

※¹ IEEE (正式名称:The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.) アメリカに本部のある世界最大の電気・電子技術者による非営利団体組織(学会)。※² IEEEマイルストーン IEEEが電気・電子・情報・通信の関連分野において達成された画期的なイノベーションの中で、社会や産業の発展に貢献したと認定される歴史的偉業を表彰する制度。※³ 6インチサイズの太陽電池セル全面(240.6cm)を対象に測定。※⁴ 2018年3月27日発表当時。当社調べ。

シャープの太陽電池モジュールは「重塩害地域」や「積雪地域」にも対応。

重塩害地域対応					
設置 地域	標準地域用 最大積雪99cm対応			積雪地域用 最大積雪200cm対応	
サイズ	標準サイズ		大型サイズ	標準サイズ	
形名	NU-D450L NEW	NU-435KB	NU-D460E NEW	NU-595KG NEW	NU-D460J NEW
商品 外観	軽量モデル 	防眩モデル 			横置き設置専用 
形名	NB-D450B		NB-595KG NEW	NB-D625C NEW	
商品 外観					

●大型サイズまたは両面タイプのモジュールは、ケーブル、架台またはパワーコンディショナを当社で手配できないため、システムまるごと保証の対象外となります。

軽さと丈夫さを兼ね備えたガラス製の「軽量モデル」 NEW

耐荷重性能が低く太陽光発電の設置を諦めていた建物にも、補強工事なしの低価格での設置を可能にします。

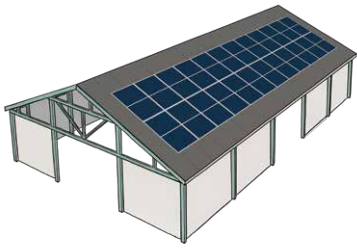
※建物の構造や設置条件によっては補強工事が必要となります。



太陽電池モジュール
NU-D450L
「軽量モデル」

	出力	質量	荷重性能
通常モデル NU-D460E	460W	22kg(11.0kg/m ²)	正圧2,400Pa
軽量モデル NU-D450L	450W	12.5kg(6.3kg/m ²)	正圧2,400Pa

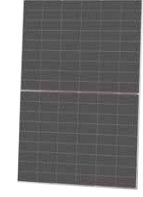
※⁵ 国内で販売されている、表面材にガラスを使用した太陽電池モジュールとの単位面積当たりの設置質量比較。当社調べ(2026年9月現在)。



※ 軽量モデルはガラス仕様が異なるため反射光が眩しく感じることがあります(眩しさには個人差があります)。

眩しさを抑え、今まで設置できなかった空港や都市部、北面にも設置可能な「防眩モデル」

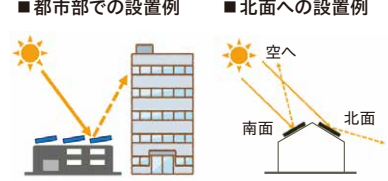
屋根材より低い“光沢度(60度)”により、北面にも設置可能。一般的な屋根材より光沢度が低く、近隣への反射光の対策を求められる建物に適しています。 ※東京都の機能性PV(防眩型)の基準は光沢度が7以下。



太陽電池モジュール
NU-435KB
「防眩モデル」

優れた防眩性能	ガラス表面の凹凸で光を乱反射させることで、一方向への反射を小さくして眩しさを低減。
通常モデルと組み合わせ 搭載容量アップ	北面に防眩モデルを設置することで、搭載容量が大幅にアップします。

●北面の年間推定発電量は南面の約66%程度になります(大阪市、傾斜角30度の場合)。



	太陽電池		屋根材			
	通常 モデル	防眩モデル (セル上)	金属 (シルバー)	金属 (黒)	瓦	スレート
光沢度 (60度)	20~30	1.3	20~30	5~6	2~10	2~3

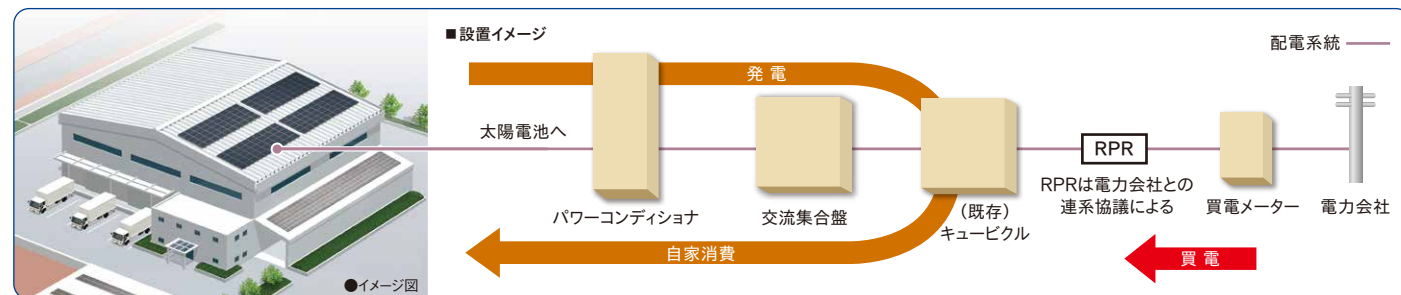
(値はJIS Z 8741に準拠した参考値です)

電力コストを削減して、環境貢献をサポート

自家消費システム

自然エネルギーを活用して電気代削減 太陽光発電システム

施設の屋根や空きスペースを活用して発電すれば、電気代削減だけでなく、企業として環境貢献のアピールにつながります。



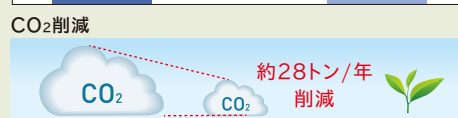
導入効果シミュレーション（大阪府に設置した場合の一例：年間推定発電量 約73,578kWh）
商業施設に容量53.8kWのシステムを設置した場合。

【システム例】
屋根面積：約234m²（71坪）
太陽電池台数：NU-D460E×117台

10年間の
節約額

約**1,913万円**※1

電力自家消費による電気代の削減※1



※1 電力各社の事業者向け電気料金平均単価（2024年度）を参考に、電気料金約26円／kWhとして、当社発電シミュレーションにより発電した電気が全て自家消費できるものとして算出しております。実際の電気代削減額は日射の強さ、設置諸条件、電気料金単価、自家消費率等により異なります。保証値ではありません。

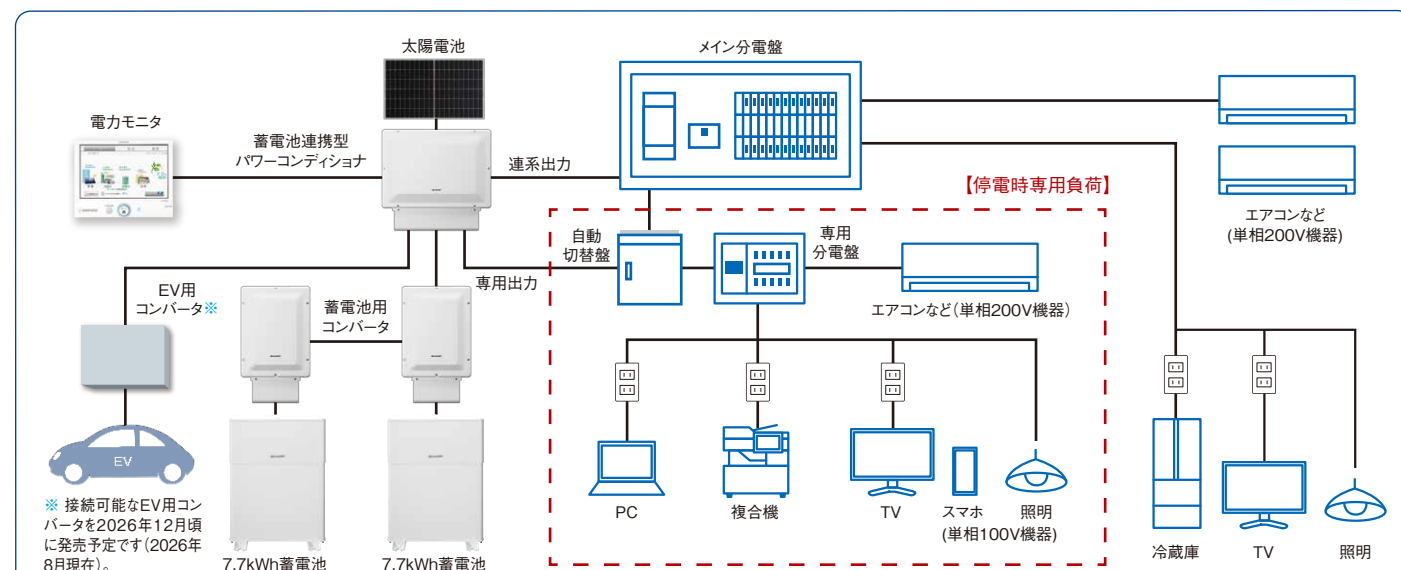
メリット

- 1 電力会社に支払う電力量料金を削減
- 2 CO₂削減で環境貢献・企業価値向上
- 3 省エネ法への対応
- 4 停電時も電気が使えて安心
- 5 余剰電力を蓄電、さらに電気代削減に



組み合わせればさらにエコ、BCP対策も 蓄電池システム・V2Hシステム

太陽光発電システムで発電した電気を自家消費できない場合でも、その余剰電力を蓄電池に貯めて使えるので、電気代をさらに削減できます。また、停電時も太陽光発電システムと連携して電気が使えるので安心です。



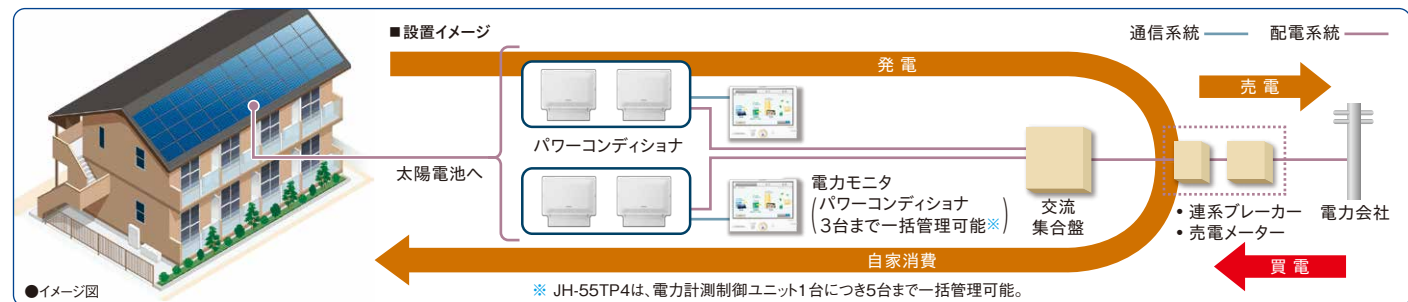
- ・業務用エアコン等の200V機器（単相三線）にも対応※2。
- ・PC・照明やスマートフォンの充電に使用でき、業務を安心して続けられます※3。
- ・蓄電池の容量は7.7kWh、11.5kWh、15.4kWh等、お客様のご要望に合わせて選択できます※4。
- ・V2Hシステムで電気自動車（EV※5）でも充放電できます。

※2 単相機器のみに対応しており、三相回路への接続はできません。接続する機器の消費電力がパワーコンディショナの定格出力以下であっても、始動電流が大きい等の理由で稼働できない場合があります。
※3 停電時に自動で太陽光発電や蓄電池からの電力供給に切替するには、初期設定の変更が必要です。また、自動切替設定時でも運転モードの切替のために、一時的に電気が供給されない時間があります。
※4 全量FITにはクラウド蓄電池は接続できません。※5 EVには、PHEVも含まれます。

年間を通じて「電気を使用する量・日数が少ないお客様」にオススメ

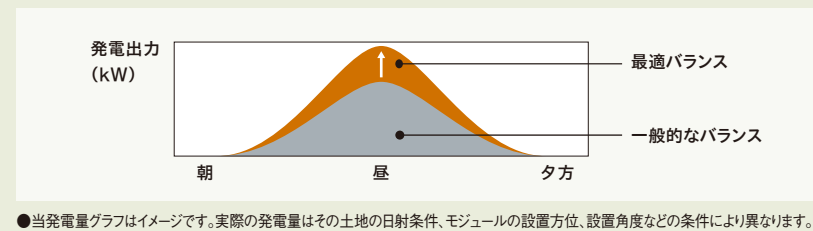
FITシステム(50kW未満 余剰売電型システム)

発電した電気を自家消費して、余った電気を売電するシステム。低圧連系の場合は手続きや工事が簡易なため、短期間でシステムを稼働できます。



小規模でもより多く発電

豊富な設置実績をもとに、システムを最適バランスで設計。少しでも年間の総発電量増加を期待できるシステムをご提案します。



●当発電量グラフはイメージです。実際の発電量はその土地の日射条件、モジュールの設置方位、設置角度などの条件により異なります。

メリット

- 1 保安規定の制定・各種の届出等が不要で手続き簡単
- 2 必要設備や工事が少なく低コスト
- 3 空きスペースの有効活用

ご相談からシステム稼働開始までの流れ

様々な屋根に対応するシステムや最適なモジュールなど、豊富なノウハウと実績をもとに、お客様のご要望・設置環境に適したシステムが構築できます。

相談

システム設計

見積

機器調達

設置工事

システム稼働開始

見積・お問い合わせ※



ご購入・ご購入前のお問い合わせ・ご相談についてはこちら。

幅広い用途に対応できる豊富なラインアップ

小規模発電から大容量発電、特殊な積雪地域への設置まで、用途に合わせた商品をお選びいただけます。



地上設置



屋根設置（工場）



屋根設置（ホームセンター）

産業用システム
ホームページ※



カタログに掲載されないその他の情報や実際の導入事例などはこちら。

長年のノウハウに基づく、当社独自の厳しい基準で品質試験を実施

梅雨や夏の高温多湿、台風、積雪・霜、潮風などの過酷な状況を想定した品質試験を実施しています。

繰り返し
風圧試験

強風や積雪への
耐久性を検証



鋼球落下
試験

モジュールの
強度を検証



高温高湿/
結露凍結試験

結露、霜への
耐久性を試験



品質試験※



※QRコードは、スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。

長く安心してお使いいただくために

手厚い長期保証と充実のサービス〈要申し込み〉

「モジュール出力25年保証」「新太陽光発電システム保証（15年無償）※1」で、さらに安心。設置後もお客様のシステムを見守り、的確に対応します。

保証

要申し込み

モジュール出力保証

25年

モジュール出力を保証（無償）

25年出力保証

15年機器保証

●産業用太陽電池モジュール（シャープ製機器）が対象です。

要申し込み

新太陽光発電システム保証

15年無償

太陽光発電システム構成機器を保証* モジュール出力保証もオンサイト対応

25年出力保証

15年機器保証

故障判定※2 交換費用

●シャープ製機器が対象です。●対象モデル：JH-59TF4／JH-55TP4／JH-40TF2と組み合わせた太陽光発電システムが対象です。●パワーコンディショナ容量50kW未満の太陽光発電システム※3が対象です。*一括制御リモコン（JH-RPL3）、電力計測制御ユニット（JH-ASP02）は、新太陽光発電システム保証対象外となります。

長期保証と
充実のサービス

15年保証*

モジュール出力保証とシステム機器保証でさらに安心。

●お引渡し日から1ヶ月以内にクラウド保証システムでのお申し込みが必要です。途中加入はできません。

保証タイプ	保証費用	保証対象機器	機器保証	太陽電池モジュール出力保証						
			期間	期間	～10 年		11～15 年		16～25 年	
					故障判定・交換費用	保証値	故障判定・交換費用	保証値	故障判定・交換費用	保証値
太陽電池モジュール出力保証※4	無償	太陽電池モジュール	15年	25年	保証に含まない	90%※5	保証に含まない	80%※6	保証に含まない	80%※6
新太陽光発電システム保証(15年無償)※1	無償	システム構成機器	15年	25年(オンサイト)	保証に含む	90%※7	保証に含む	85%※8	保証に含まない	80%※6

※1 建物設置に限ります。申し込み時に当社で審査した上で加入いただけます。※2 非故障時の判定は有償です。※3 連系方式に制限はありません（非連系は除く）。※4 保証タイプが太陽電池モジュール出力保証のみの場合でも申し込みが必要となります。※5 納入仕様書記載の最大出力の下限値の90%。※6 納入仕様書記載の最大出力の下限値の80%。※7 公称最大出力の90%を基準値とし、その90%。※8 公称最大出力の90%を基準値とし、その85%。●太陽電池モジュール出力保証と新太陽光発電システム保証（15年無償）は出力保証値が異なります。●オンサイトとは、保証対象となる不具合が発生した際に、当社が設置場所へ訪問し故障の診断、修理または交換を行うことをいいます。ただし、一部地域（離島やこれに準ずる遠隔地等）への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。

導入事例

屋根設置



株式会社エンプラス様（鹿沼工場）



国立大学法人 東京大学様（東京都文京区）



株式会社島製作所様（本社・工場）



浅井建設株式会社様（ふじ台ステーションビル（立体駐車場）（和歌山県和歌山市）



株式会社山本製作所様（石川県河北郡津幡町）



インノショウフォレストリー株式会社様（岡山県津山市）

地上設置



個人事業主様（京都府木津川市）



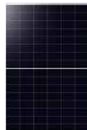
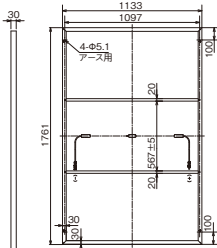
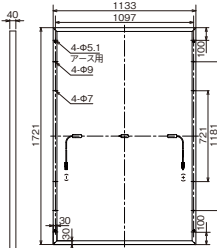
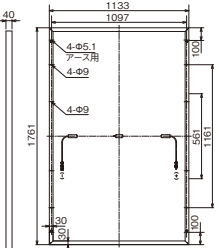
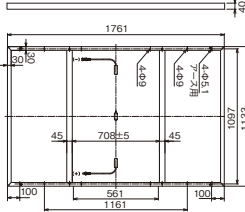
文化シャッター株式会社様（西山太陽光発電所（新潟県柏崎市）



シャープ苫小牧第一太陽光発電所（北海道苫小牧市字柏原）

*QRコードは、スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。

■太陽電池モジュール 仕様

形名	単結晶（標準地域用）			単結晶（積雪地域用）
	NU-D450L NEW	NU-435KB	NU-D460E NEW	NU-D460J NEW
商品外観				
セル種類	単結晶	単結晶	単結晶	単結晶
公称最大出力※1	450W	435W	460W	460W
モジュール変換効率※2	22.5%	22.3%	23.1%	23.1%
公称最大出力動作電圧	29.71V	32.91V	30.03V	30.03V
公称最大出力動作電流	15.15A	13.22A	15.32A	15.32A
公称開放電圧	35.70V	39.32V	36.10V	36.10V
公称短絡電流	16.05A	14.08A	16.22A	16.22A
最大システム電圧	1,500V	1,000V	1,500V	
静荷重（正／負）[6箇所クリップ固定]	正圧2,400Pa／負圧2,400Pa※3	正圧2,400Pa／負圧3,000Pa※3		正圧4,500Pa／負圧3,600Pa※3
垂直積雪量	設置角度により最大99cmまで対応可能			設置工法、設置角度により、最大200cm／6,000Paまで対応可能
外形寸法	1,761×1,133×30mm	1,721×1,133×40mm	1,761×1,133×40mm	1,761×1,133×40mm
質量	12.5kg	22kg	22kg	24kg
外形図 （単位:mm）				

●太陽電池モジュールに太陽光が当たると、太陽の位置や角度によって、反射光が近隣住宅の窓に差し込む可能性があります。眩しさについては個人差があり、季節毎で見え方も異なりますので、近隣住宅への配慮が必要です。●台風や強風により、石などの固形物がモジュールガラス表面に当たると、ガラスが破損することがありますので、動産総合保険（自然災害に対する保険）に加入されることをお勧めします。●太陽電池モジュールは製造過程において、色むらなど外観上のバラつきが生じる場合がありますが、性能・信頼性に影響はありません。●防眩モデルは、ガラス表面に防眩加工をすることで光を乱反射させ、一方向への反射を小さくして、眩しさを抑えています。気象条件、設置条件、および見る角度によって、全体が白く見えたり、モジュールごとの色のばらつきが見える場合がありますが、モジュールの出力や品質上の問題はありません。●防眩モデルと通常モデルを一つのストリング（系統）に繋ぐことはできません。

■パワーコンディショナ 仕様

形名	JH-59TF4	JH-55TP4
商品外観		
定格出力※4	連系運転時 5.9kW※5 自立運転時 5.9kVA※6	5.5kW※5 1.5kVA
定格力率	0.95	0.95
入力回路数	4回路	4回路
電力変換効率※7	96.5%（力率1.0時／0.95時）	96.5%（力率0.95時）
対応電力モニタ	要（JH-RWL8）※8	任意（JH-RPL3）
設置場所	屋外・屋内兼用（重塩害対応※9）	屋外・屋内兼用
接続箱※10機能	有り	有り
単独運転検出	受動的方式・新型能動的方式	受動的方式・新型能動的方式
FRT対応	○	○
出力制御対応*	○	○（右記JH-ASP02が必須）
定格入力電圧	DC 320V	DC 330V
入力運転電圧範囲※11	DC 30V～450V	DC 40V～450V
最大入力電圧	DC 450V	DC 450V
定格出力電圧	AC 202V	AC 202V
出力電圧	単相三線AC 202V／101V×2	AC 101V
定格出力周波数	50/60Hz	50/60Hz
夜間消費電力※12	+8W※13	+1W
相数	単相二線（単相三線に接続）	単相二線（単相三線に接続）
絶縁方式	トランスレス	トランスレス
インバータ制御方式	連系運転時 電圧型電流制御方式 自立運転時 電圧型電圧制御方式	電圧型電流制御方式 電圧型電圧制御方式
系統連系保護機能	OVR、UVR、OFR、UFR	OVR、UVR、OFR、UFR
動作温度	－20℃～＋45℃	－20℃～＋50℃
動作湿度※14	85%以下	95%以下
運転音	53dB※15	33dB※16
外形寸法（幅×奥行×高さ）※17	600×210×566mm	430×207×528mm
質量※17	22kg	22kg
外部停止入力端子	無し	有り

●パワーコンディショナJH-55TP4に接続できる電力モニタ／リモコン／電力計測制御ユニットは、JH-RPL3およびJH-ASP02です。クラウド蓄電池と接続はできません。●NEW印の新製品の発売日程については、営業担当までお問い合わせください。●その他、太陽光発電システム設置容量に合わせて、上記以外のパワーコンディショナもご用意しております。*出力制御を機能させるためには、出力制御対応のパワーコンディショナに対応する電力モニタまたは電力計測制御ユニットを組み合わせて設置し、電力モニタ（JH-55TP4はパソコン）で出力制御の設定を行う必要があります。●パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータや配線から漏れる電気の雑音が、近隣のアマチュア無線、防炎無線やラジオなどの受信に影響を与えることがあります。アマチュア無線の運用周波数によって影響が違いますが、見逃せる範囲にアンテナがある場合には距離が離れていても影響を与える場合があります。特にHF帯（30MHz以下の周波数）で運用されているアマチュア無線局が100m以内の距離にある場合や防災無線のアンテナの近くに設置される場合は、影響を与える場合が多くなりますので、設置はお控えください。万一、前述の機器の受信に何らかの影響を与えたとしても、当社は責任を負いません。※1 公称最大出力の数値は、JIS規格で規定された基準状態でのご代表の数値です。※2 太陽電池モジュールの変換効率（%）はモジュール面積（㎡）×1,000W/m² の計算式を用いて算出しています。変換効率とは、太陽光エネルギーから電気エネルギーに変換したときの割合を表します。※3 詳細は、納入仕様書・設置工事説明書をご参照ください。※4 気象条件・立地条件・設置条件・周囲温度などの諸条件により、パワーコンディショナの保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力を抑制した場合、電力モニタJH-RWL8は「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンまたはメッセージが表示されます。※5 力率1.0時／0.95時。※6 片相だけで、定格出力一杯まで出力できません。※7 JIS C 8961の規定に基づいた値です。また、接続箱機能を含みます。※8 JH-59TF4とJH-RWL8を組み合わせる場合は、箱留に（JH-RWL8A）と記載。または、定格7Aの製造番号表記の右にある識別記号がA-Eと記載された製品と組み合わせてください。また、パワーコンディショナ～電力モニタ間ケーブルの箱留に（JHYM151A）または（JHYM301A）と記載された製品と組み合わせてください。※9 重塩害地域では蓄電池は屋内に設置してください。蓄電池を屋内に設置する場合は別途屋内設置専用金具が必要です。※10 太陽電池の複数系統を1つの系統にまとめ、パワーコンディショナに入力させる機器。※11 パワーコンディショナが起動する際は、いずれかの入力端子にJH-59TF4は35V以上、JH-55TP4は50V以上の入力電圧が必要です。※12 夜間消費電力は使用する電力モニタおよび電力計測制御ユニットの消費電力を加算ください。※13 蓄電池を設置しない場合、蓄電池を設置した場合、+21W。※14 氷結・結露しないこと。※15 運転時、JIS Z 8733/2000に基づく、A特性音響パワーレベル測定での値です（過去のパワーコンディショナとは、測定方法が異なります）。また、屋内に設置する場合は、運転音が問題となる場所には設置しない等、設置場所について販売店とよく相談ください。※16 定格出力時にJIS C 1509-1に基づき無音音室で測定した値であり、±3dBの公差が生じます。また屋内に設置する場合は、運転音が問題となる場所には設置しない等、設置場所について販売店とよく相談ください。※17 取り付け金具を含みます。※18 工場出荷時の明るさ設定で、画面点灯中の値です。パワーコンディショナ動作中は、太陽電池モジュールで発電した電力、停止中は系統の電力を消費します。

■その他の機器／オプション 仕様

形名	マルチエネルギーモニタ（屋内設置）	一括制御リモコン（オプション）
	JH-RWL8	JH-RPL3
商品外観		
動作温度	－20℃～＋40℃	－20℃～＋50℃
外形寸法（幅×奥行×高さ）	175×27×137mm※17	70×30×120mm
質量	0.5kg※17	0.16kg※17
定格消費電力※18	5.0W（無線通信時）	1.0W

形名	電力計測制御ユニット（150A）
	JH-ASP02
商品外観	
動作温度※14	－10℃～＋50℃
外形寸法（幅×奥行×高さ）	150×45×270mm
設置場所	屋内
ネットワーク	無線 LAN ／ 有線 LAN
消費電力	5W
CT 径	φ14.5mm
ケーブル長	1.5m

形名	主幹用電流センサー（200A用）
JH-AS53	
適用最大電流	240A
測定可能電線直径	24mm 以下
ケーブル長	20m

■クラウド蓄電池

小容量でコンパクトなクラウド蓄電池も設置可能です。

クラウド蓄電池*

■V2Hシステム

業界最小・最軽量※で、すっきりと壁掛け設置できます。

●JH-59TF4に接続可能なEV用コンバータを2026年12月頃に発売予定（2026年8月現在）。

※太陽光発電と蓄電池とDCで連携可能なV2Hシステムにおいて、外形寸法 幅505×奥行194×高さ347mm（充放電コネクタ・ケーブル・突起部除く）、質量23kg（充放電コネクタ・ケーブル・取付け具を含む）、当社調べ（2026年8月21日現在）。

V2Hシステム*

●詳細はホームページよりご確認ください。●設置画像はイメージです。*QRコードは、スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。